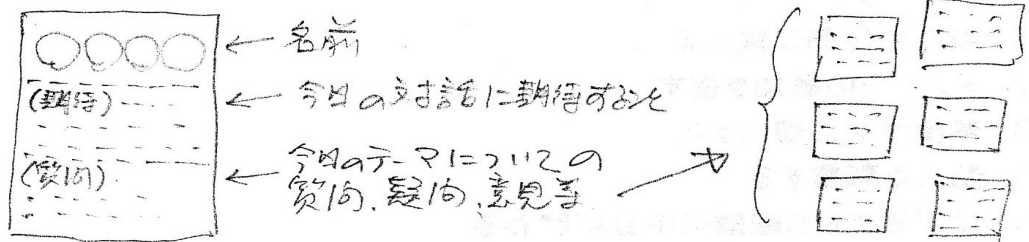


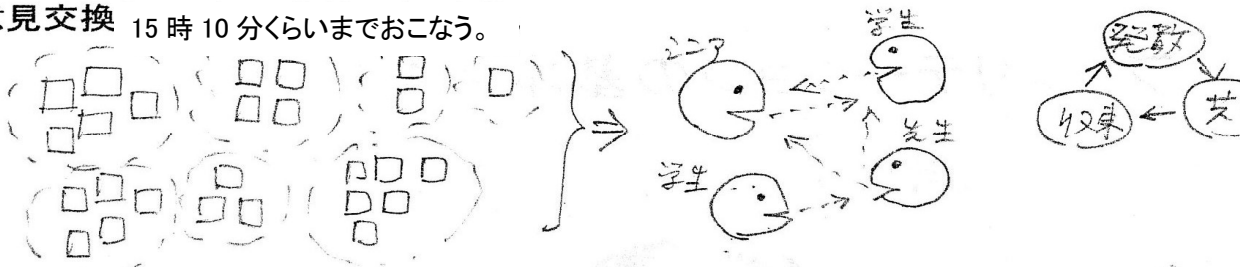
添付資料4 SNW対話イン山形2010 ファシリテーション要領

SNW対話、ファシリテーション要領

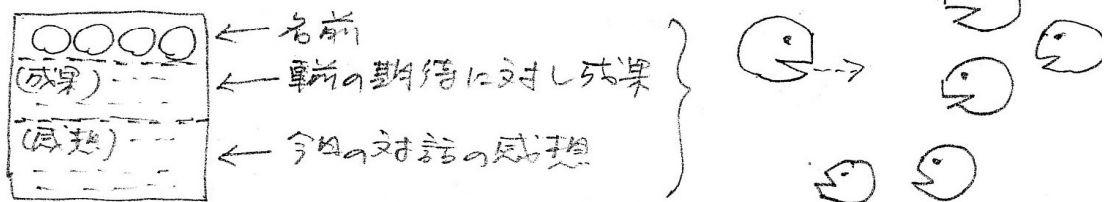
1. FT(ファシリテーター)の主導により、まず自己紹介を兼ねてグループの全員(学生、教シニア、オブザーバー含め)がA4の紙を3分に線を引き、マジックインキで上段に氏名、中段に「今日の対話に期待すること」、下段に「今日聞きたい質問、疑問、要望など」を書いてらう。一人ずつその紙を見せながら自己紹介と説明をする。FTは話を聞きながら中段の要望や下段の質問、疑問をその背景や理由など聞きながら、ポストイットに1件ずつ記入する。



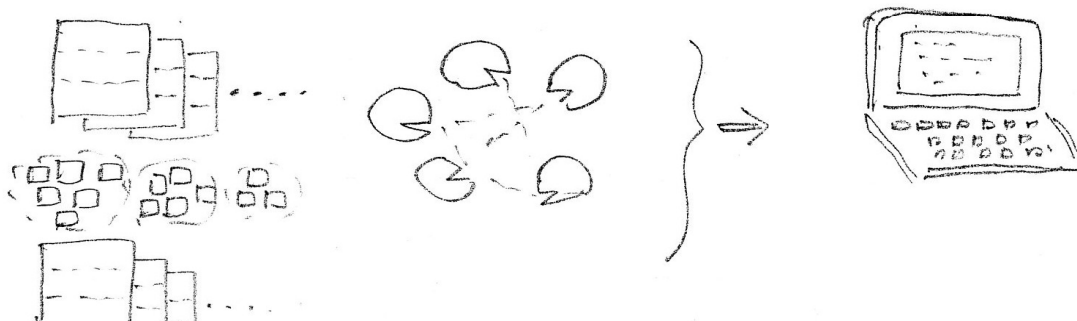
2. FTは、ポストイットの要望、質問、疑問などを類別し、分類ごとに主にシニア(またはテーマによっては教員)がなるべく短時間で回答しながら、皆で意見交換し、さらに質疑を発散できれば最後に集約する。一通りポストイットに書かれた要望、質問などについての回答、意見交換 15時10分くらいまでおこなう。



3. 全員がA4の紙に上段に名前、中段に最初に中段に書いた「今日の対話に期待すること」に対して「今日の対話の成果」を、下段に「今日の対話の感想」を書き、順番に発表する。時間がなければ発表は省略しコピーしてグループ全員へ配布。



4. 15時20分のグループ対話発表までに学生が主体にPPTに発表資料を作成する。PPTを当日各グループPCに搭載します。



<参考>

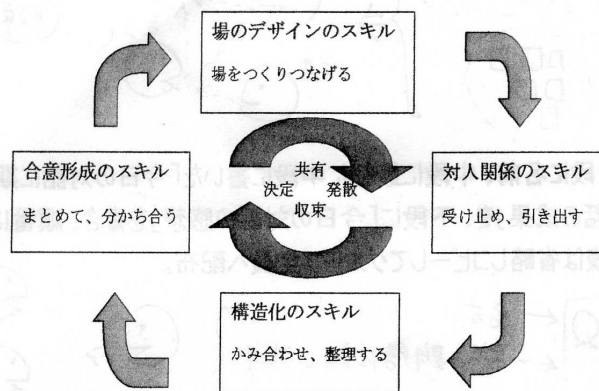
◆ワークショップ 10 カ条

1. 聖域をつくらない。
2. 縄張り意識を持たない。
3. 相手を非難しない。
4. 肩書きや立場を忘れる。
5. 愚痴や文句を言わない。
6. 人の話をよく聴く。
7. 最後まで諦めない。
8. 思い込みを捨てる。
9. 強がりと言わない。
10. 楽しく議論する。

◆ファシリテーションマインド

1. 場に主体的に関わる
2. メンバーの参加を促す
3. 多様性を大切にする
4. 個人を尊重する
5. 公平性をもち議論に中立に関わる
6. 忍耐強く合意をめざす

ファシリテーションの基本スキル



(ファシリテーション入門 堀公俊著 日経文庫)